

NPO部門 優秀賞

特定非営利活動法人マザリープロジェクト

鹿屋市

団体の紹介・活動の目的

2018年から活動を始め、2021年2月NPO法人化を行って以来、鹿屋市を中心とした大隅地域において外国につながる住民の学習支援、生活支援、地域住民との交流促進のための活動を精力的に実施しています。現在団体メンバー13名及び中高生ボランティアメンバー7名で活動中です。

外国籍または外国につながるルーツを持つ人々が地域で孤独を感じず、日々の生活に不安や困難を感じることはないよう、地域住民との交流を促進し、国籍や人種、宗教等にかかわらず、みんなが笑顔で共に暮らしていける地域社会の実現を目指しています。

活動の内容

- 毎週月曜日、水曜日及び第2日曜日に日本語教室を開催
- 第3日曜日、異文化理解講座として市民講座を開催
- 第3日曜日、高校生ボランティア主催で外国籍児童の学習会を開催
- 小学校での外国籍児童への日本語指導の実施
- ハラルの代替給食を調理後、学校へ配達
- 外国につながる住民の生活相談の実施
- 外国につながる住民と近隣住民の交流イベントの企画運営
- 日本人住民を対象とした異文化理解講座の実施

連携・協力している団体など

鹿屋市国際交流協会、札元1丁目町内会



外国につながる住民と近隣住民の交流イベントの様子

カピックセンターにおいて、地域住民、地域に住む外国につながる住民の交流イベント開催しました。この日は、インドネシア、パキスタン、バングラディッシュ、フィリピン、アメリカ、ベトナム、日本の方々が参加しました。



日本語教室の様子①

水曜日夜間の日本語教室の1コマ。4つの部屋に分かれ、レベルごとに受講生を分け授業を行っています。



日本語教室の様子②

水曜日夜間の日本語教室の1コマ。4つの部屋に分かれ、レベルごとに受講生を分け授業を行っています。



異文化交流イベント（和文化体験）の様子

外国につながる住民たちが和文化体験を通して地域の方々と交流していくことを目的に企画したイベントで、川辺仏壇で螺鈿体験をした後、公園で散策等を実施し、交流を深めました。